

【6.6.5.4】ドイツにおける特許を対象にした侵害防止調査

Q

自社で開発した商品を欧州で販売したい。特許侵害で訴えられることは避けたいが、どうしたら良いか？

1) 調査ツールの選択

ドイツにおける特許は、欧州特許庁（以下、EPO）が提供する Espacenet、世界知的所有権機関（以下、WIPO）が提供する PatentScope やドイツ特許商標庁（以下、DPMA）が提供する DEPATISnet などに収録されており、いずれのツールも十分な収録状況であり、また高機能な検索機能が備わっているが、ドイツ語の全文情報が収録されていること、この全文情報に対する検索が可能であることを考慮し、ドイツ特許商標庁の DEPATISnet を利用した事例を紹介する。

2) 検索事例

DEPATISnet の英語版の検索画面は下記 URL から接続することができる。ドイツ語版が標準であるが英語版のインターフェースが用意されているので、今回は英語版で接続する。また、検索画面には 4 つの検索モードが用意されているので目的に合わせてモードを選択する。

<https://depatisnet.dpma.de/DepatisNet/depatisnet?window=1&space=menu&content=experte&action=recherche&switchToLang=en>

◆検索モードの紹介

Beginner : 公報番号や発明の名称など 6 種類の検索フィールドの組み合わせで検索を行う。

Expert : 検索ボックスに検索語、検索式、フィールドコードなどを指定した検索構文を入力して、複数の条件を組み合わせた検索を行う。

IKOFAX : DEPATISnet 独自の検索言語により発明の名称や要約など複数の検索フィールドでそれぞれ検索条件を指定し、それらの条件を組み合わせた検索を行う。

Family : 公報番号よりその公報番号に関連するパテントファミリの検索を行う。

The screenshot shows the DEPATISnet website. At the top left is the logo of the Deutsches Patent- und Markenamt. The top right has links for 'DEPATISnet-Home', 'Deutsch' (highlighted with a red box), 'Imprint', and 'Help'. Below this is a blue banner with 'DEPATISnet'. A navigation bar contains 'Search', 'IPC', and 'Service'. Under 'Search' are links for 'Beginner', 'Expert', 'Ikofax', 'Family', and 'PIZ support'. A breadcrumb trail reads 'You are here: > DEPATISnet-Home > Search'. On the right, a blue button says '言語切替'. The main content area is titled 'Search' and 'Select a search mode:'. It lists five modes: 'Beginner', 'Expert', 'IKOFAX', 'Family', and 'PIZ support'. The first four modes are enclosed in a red box, with a red line pointing from a blue callout box to the 'Expert' mode. The callout box contains the text '4つの検索モードが用意されている'.

Deutsches Patent- und Markenamt

DEPATISnet-Home | Deutsch | Imprint | Help

DEPATISnet

Search | IPC | Service

Beginner | Expert | Ikofax | Family | PIZ support

You are here: > DEPATISnet-Home > Search

言語切替

Search

Select a search mode:

- **Beginner**
Select the **Beginner's mode** if you are a newcomer or have little searching experience. It has an easy-to-use intuitive search interface .
- **Expert**
The **Expert mode** is recommended for users experienced in patent searches. This mode allows to create more complex search queries
- **IKOFAX**
The **IKOFAX mode** is suitable for users proficient in the fields of IKOFAX syntax and the DEPATIS database system.
- **Family**
Via the document number you can ascertain **patent family members** (also possible in any result list).
- **PIZ support**
Via the "**PIZ support**" mode you can forward requests to pros at the German Patent Information Centres. You will receive the answer by e-mail/mail/fax.

今回は、複数の検索項目を設定でき、より目的に近い検索ができることから「Expert」モードを選択した事例を紹介する。

◆調査目的および調査対象

調査対象例として下記の調査目的および開発技術を設定した。

調査目的：以下の技術を開発した。ドイツにおいて製品を販売したいので他者特許を侵害しないか確認する

<自社開発技術>

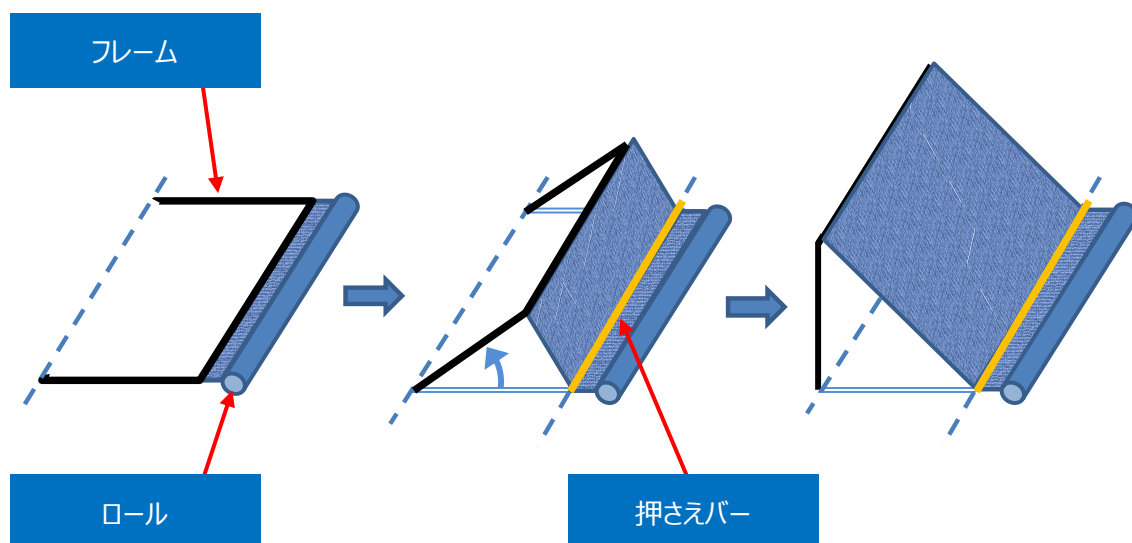
主題：「オープンカーの防風壁機構」

[コンセプト]

- ・スポーツカーで見られるオープンカーにおいて、ルーフや幌が開いた際の走行時に防風壁を設置し、巻き込み風が乗員に対して後方から吹き込まないようにする。
- ・ただし、ルーフが閉じているときは防風壁をできるだけコンパクトに収納できるようにする。

[装置の主な構成]

- ①オープンカーの為の収納可能な防風壁
 - ・使用時において収納状態から引き出すことが基本構造である
- ②防風壁の主要部品は巻き取り可能なシート状部材である
 - ・シート状部材は収納時にロール状に収納されている
- ③シート状部材を支えるフレームと押さえバーとの機構によりシート状部材を引き出して張る
 - ・防風壁使用時には畳まれているフレームを起こして立てる



◆ 予備検索・準備編

調査を行う前に、該当技術に対応する特許分類の選定や、適切な技術用語を特定しておく必要がある。技術用語については、ドイツ語で行うのでドイツ語への翻訳が必要になる。また、単純な技術用語のドイツ語の翻訳だけでなく、同義語や上位概念も含め適切な KW を翻訳して特定しておく必要がある。

① 該当技術に対応する特許分類の特定

特許分類の定義や周辺の特許分類は独立行政法人工業所有権情報・研修館が提供する「特許情報プラットフォーム J-PlatPat」の「パテントマップガイダンス（PMGS）」を利用することで確認できる。

https://www5.j-platpat.inpit.go.jp/pms/tokujitsu/pmgs/PMGS_GM101_Top.action

ここでは、【非固定*屋根】を KW とし検索した結果、以下の様に IPC:B60J7/00 にオープンカーに相当すると思われる分類があった。B60J7/00 をクリックすると分類定義一覧が表示されるので、前後の分類や上位階層の分類を参照する。今回の事例の場合、オープンカーを設定しているため、B60J7/08～7/22 を選択する。

IPC	説明
・ 7/00 (2006.01)	非固定式屋根；可動パネルを有する屋根（B 6 0 J 1 0 / 0 0 が優先；窓 B 6 0 J 1 / 0 0；固定屋根 B 6 2 D 2 5 / 0 6；ウイングの作動機構 E 0 5 F 1 1 / 0 0，E 0 5 F 1 5 / 0 0） [4, 5]
・ 7/02 (2006.01)	・ しゅう動形式のもの
・ 7/04 (2006.01)	・ 固定式の板状部材または部材構造をもつもの
・ 7/043 (2006.01)	・ ・ ・ サンルーフ（B 6 0 J 7 / 0 4 7 ～ B 6 0 J 7 / 0 5 3 が優先） [4]
・ 7/047 (2006.01)	・ ・ ・ 重ね合せまたは収納関係に可動のもの [4]
・ 7/05 (2006.01)	・ ・ ・ 完全開放のために摺動する前に、通風のために上方へ施回し下方へ移動するもの [4]
・ 7/053 (2006.01)	・ ・ ・ 閉鎖およびシール状態を得るために垂直成分をもって最終閉鎖運動で摺動するもの [4]
・ 7/057 (2006.01)	・ ・ ・ 駆動または作動装置（B 6 0 J 7 / 0 4 7 ～ B 6 0 J 7 / 0 5 3 が優先） [4]
・ 7/06 (2006.01)	・ 非固定式の部材または部材構造をもつもの
・ 7/08 (2006.01)	・ 非摺動形式のもの，すなわち，可動または取はずし自在な屋根またはパネル，例．容易に取はずすことができ，または折りたたみまたは非作動位置を取ることができるレットダウントップまたは屋根
・ 7/10 (2006.01)	・ 取はずしが容易にできるもの，例．フレーム付きターボリン，ターボリン用固定具（ターボリンによる車両積荷の被覆 B 6 0 P 7 / 0 4）
・ 7/11 (2006.01)	・ ・ 取はずし自在なパネル，例．サンルーフ [4]
・ 7/12 (2006.01)	・ 折りたためるもの；その伸張機構，例．支柱（B 6 0 J 7 / 1 0 が優先）
・ 7/14 (2006.01)	・ ・ 複数の板状の機素をもつもの
・ 7/16 (2006.01)	・ 折りたためないもの（B 6 0 J 7 / 1 0 が優先）
・ 7/185 (2006.01)	・ ロック装置（ロッカー一般 E 0 5 B） [4]
・ 7/19 (2006.01)	・ 剛性パネルのためのもの [4]
・ 7/20 (2006.01)	・ 屋根部を収納するための車両の区画
・ 7/22 (2006.01)	・ 開放屋根用の風防具

②技術用語の設定（ドイツ語）

日本語の KW に対して考えられるドイツ語の KW を設定し、そのうえで、さらに関連した KW を検討し、検索に用いるドイツ語の KW を決定する。

発明（構成要件）	日本語KW	ドイツ語KW	検討する事項、他のKW等
特徴1（KW1）	防風	windschuttscheibe	他のドイツ語を検討→「防風壁」
		windundurchlässig	
		winddichte	
	防風壁	windschott	
		windbreak	
		windschutzwand	
特徴2（KW2）	ロール	roll	防風壁がロール状、若しくはロール収納されるもの
	畳む	falten	防風壁が折り畳まれるもの
	引き出す	ziehen	防風壁が引き出されるもの

調査対象集合は、前提技術と構成要件の特徴技術とを掛け合わせることで作っていく。今回の事例の場合、前提技術および特徴技術についてのKWは上記のように設定した。また掛け合わせについては、以下のように設定した。なお、KWについては前方一致のワイルドカード「?」を使用した。

<検索方針>

主題を包含する特許分類：B60J7/08 OR B60J7/10 OR B60J7/11 OR B60J7/12 OR B60J7/14
OR B60J7/16 OR B60J7/185 OR B60J7/19 OR B60J7/20 OR B60J7/22（前提技術）

KW1：Windsch? OR Windundurchlässig? OR Winddichte? OR Windbreak?

KW2：Roll? OR Falten? OR Ziehen?

検索式＝DE and IPC and KW1 and KW2

前提技術

構成要件の特徴技術

集合 1：オープンカーに関するもの
（IPC＝B60J7/08～B60J7/22）

集合 2：KW1（防風、防風壁）

集合 3：KW2（ロール、
畳む、引き出す）

◆実践編

Expert search

For more information please see the [Help](#) pages of the Expert search.

Formulate search

Input field:

Hide available fields

Available fields:

Hide operators and wildcards

Boolean Operators:

Comparison Operators:

Proximity Operators:

Wildcard:

Hide result list configuration

☒ Publication number ☐ Application date ☐ Publication date ☐ IPC main class

☐ IPC secondary / index classes ☐ Reclassified IPC (MCD) ☐ Search file IPC ☐ Inventor

☒ Applicant/Owner ☐ Title ☐ Abstract

Search list sorted by

Results/page

①入力項目を
選択する

②項目間の演
算を指定する

Available fields:

Publication data

(10/11) Publication number (PN)

(19) Country of publication (PC)

() Publication date (PUB)

() Publication year (PY)

(71/73) Applicant/Owner (PA)

(72) Inventor (IN)

(12) Kind code (PCOD)

Text fields

(54) Title (TI)

(57) Abstract (AB)

() Description (DE)

(57) Claims (CL)

() Full text data (BI)

検索対象とする特許分類および KW を設定したので、DEPATISnet にアクセスしドイツ特許に対する検索を行う。まず「Expert」モードを選択する。次に「Input field」に検索式を入力していくが、入力する

項目は「Available fields」のプルダウンメニューで入力する項目を決定する（①）。今回は国をドイツに指定するので、プルダウンメニューから「Country of publication」を選択すると、「Input field」に「PC」が入力される。次に「Comparison Operators」で「=」ボタンをクリックし（②）、続けて【DE】と入力すると「Input field」に「PC = DE」と入力できる（③）。そして同様に特許分類では「All classification fields」、KW では「Abstract（AB）」と「Claims（CL）」を指定する。また括弧を使用する場合は、「Comparison Operators」で「（」や「）」ボタンをクリックすることにより入力する。そして特許分類や KW の掛け合わせなどは「Boolean Operators」の「AND」ボタンを、また足し合わせは「OR」ボタンをクリックすることにより入力する。

Expert search

For more information please see the [Help](#) pages of the Expert search.

Formulate search

PC = DE AND IC = (B60J7/08 OR B60J7/10 OR B60J7/11 OR B60J7/12 OR B60J7/14 OR B60J7/16 OR B60J7/185 OR B60J7/19 OR B60J7/20 OR B60J7/22) AND (AB = (Windsch? OR Windundurchlässig? OR Winddichte? OR Windbreak?) OR CL = (Windsch? OR Windundurchlässig? OR Winddichte? OR Windbreak?)) AND (AB = (Roll? OR Falten? OR Ziehen?) OR CL = (Roll? OR Falten? OR Ziehen?)) AND AD >= 01.01.1997

③入力された項目などが表示される

Hide available fields

Available fields:

Hide operators and wildcards

Boolean Operators:

AND OR NOT

Comparison Operators:

() <= >= < > =

Proximity Operators:

(W) (NOTW) (#W) (#A) (P) (L) (A) (D)

Wildcard:

? ! #

Hide result list configuration

☒ Publication number

☐ Application date

☐ Publication date

☐ IPC main class

☐ IPC secondary / index classes

☐ Reclassified IPC (MCD)

☐ Search file IPC

☐ Inventor

☒ Applicant/Owner

☒ Title

☒ Abstract

Search list sorted by

Publication number

ascending

50

Results/page

Start search

pg. 8

具体的には、「Input field」に「PC = DE」と入力した後に「Boolean Operators」の「AND」ボタンをクリックする。そして、「Available fields」から「All classification fields」を選択し、「Comparison Operators」で「=」ボタンをクリックし、「Comparison Operators」で「(」ボタンをクリックし、【B60J7/08 OR B60J7/10 OR B60J7/11 OR B60J7/12 OR B60J7/14 OR B60J7/16 OR B60J7/185 OR B60J7/19 OR B60J7/20 OR B60J7/22】と「Input field」に直接入力し、「Comparison Operators」で「)」ボタンをクリックすると特許分類が入力される。

次に「Boolean Operators」の「AND」ボタンをクリックする。そして「Comparison Operators」で「(」ボタンをクリックし、「Available fields」から「Abstract (AB)」を選択し、「Comparison Operators」で「=」ボタンをクリックし、「Comparison Operators」で「(」ボタンをクリックし、【Windsch? OR Windundurchlässig? OR Winddichte? OR Windbreak?】と「Input field」に直接入力し、「Comparison Operators」で「)」ボタンをクリックすると要約を対象とする検索式が入力される。次に「Boolean Operators」の「OR」ボタンをクリックする。そして「Available fields」から「Claims (CL)」を選択し、「Comparison Operators」で「=」ボタンをクリックし、「Comparison Operators」で「(」ボタンをクリックし、【Windsch? OR Windundurchlässig? OR Winddichte? OR Windbreak?】と「Input field」に直接入力し、「Comparison Operators」で「)」ボタンを 2 回クリックする。ここまでで、要約と請求項を対象とした KW1 の検索式が入力された。

次に「Boolean Operators」の「AND」ボタンをクリックする。そして KW1 と同様に要約と請求項に KW2 である【Roll? OR Falten? OR Ziehen?】を入力する。

次に「Boolean Operators」の「AND」ボタンをクリックする。最後に出願日の日付の限定を行う。表記は、欧州スタイルの dd.mm.yyyy の形式となる。例えば、「1997 年 1 月 1 日」以降の範囲を入力する場合は「Available fields」から「(22/96)Application date (AD)」を選択し、「Comparison Operators」で「>=」ボタンをクリックし、【01.01.1997】と入力する。基本的に侵害防止調査の場合、調査を実施する時点から起算して 20 年間を出願日の期間限定の条件とする¹。

以上の検索式の骨格は次のとおり。

PC=DE AND (AB=(KW1) OR CL=(KW1)) AND (AB=(KW2) OR CL=(KW2)) AND AD>=01.01.1997

この状態で「Applicant/Owner」と「Title」と「Abstract」のチェックボックスをチェックし、「Start search」ボタンをクリックすると、以下のような検索結果の一覧が表示される。

¹特許の権利期間は出願から 20 年であるため。

Result list Expert search

Search query:

```
PC = DE AND IC = (B60J7/08 OR B60J7/10 OR B60J7/11 OR B60J7/12 OR
B60J7/14 OR B60J7/16 OR B60J7/185 OR B60J7/19 OR B60J7/20 OR B60J7/22)
AND ( AB = ( Windsch? OR Windundurchlässig? OR Winddichte? OR
Windbreak? ) OR CL = ( Windsch? OR Windundurchlässig? OR Winddichte?
OR Windbreak? ) ) AND ( AB = ( Roll? OR Falten? OR Ziehen? ) OR
```

[New search \(refined\)](#) [Back to expert search](#) [Remove family members](#) [Replace family members](#)

For more information about family members, please refer to the [Help pages](#)

Result list: 125 hits
Download result list ([CSV](#), [XLS](#))
Download results ([PDF](#))

[Show result list configuration](#)

Page 1 of 3 Display < > >>

No.	☐ Selection	Publication number ▲	Applicant/Owner	Title	Abstract	Original document	Mega document	Searchable text	Patent family search
1	☐	DE202007012387U1	Brose Fahrzeugteile GmbH & Co. Kommanditgesellschaft, Hallstadt, 96103 Hallstadt, DE	[DE] Schottmechanismus für ein Kraftfahrzeug					Search
2	☐	DE202006016587U1	Altinsoy, Faruk, 40878 Ratingen, DE	[DE] Glaswindschott für Cabriolets	[EN] The deflector has fastening clamps made of aluminium and with a base surface of thickness				Search

検索を実行するとタイトルと要約とともに一覧形式で HIT 文献が表示される。

公報の詳しい内容を知りたいときは左側の「Publication number」の列の公報番号をクリックする。その特許の書誌情報、要約、引用例などの情報が得られる。また「Original document」の PDF アイコンをクリックするとオリジナルの公報が表示される。また「Searchable text」の PDF アイコンをクリックすると公報のドイツ語テキスト部分が表示されるので、インターネットの機械翻訳サービスなどを利用することによって公報の必要部分のドイツ語を翻訳することができる。「Patent family search」をクリックするとパテントファミリーを表示させることができる。

<Original document>の表示例


Deutsches
Patent- und Markenamt

DEPATISnet

Hitlist entry 1 / 125

Document DE202007012387U1

Page: 1 / 18
|< < > >|
| << >>

Load full document
Report
document error Close

Resolution: 100 dpi 150 dpi 300 dpi
Drawings: 1x1 2x2 3x2




(19)
Bundesrepublik Deutschland
Deutsches Patent- und Markenamt

(10) DE 20 2007 012 387 U1 2009.02.05

(12)

Gebrauchsmusterschrift

(21) Aktenzeichen: 20 2007 012 387.6
(22) Anmeldetag: 31.08.2007
(47) Eintragungstag: 02.01.2009
(43) Bekanntmachung im Patentblatt: 05.02.2009

(51) Int Cl.⁸: B60J 7/22 (2006.01)

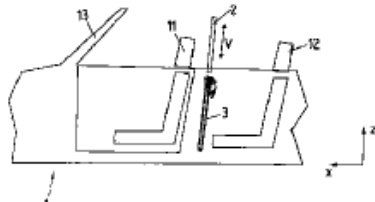
(73) Name und Wohnsitz des Inhabers:
Brose Fahrzeugteile GmbH & Co.
Kommanditgesellschaft, Hallstadt, 96103
Hallstadt, DE

(56) Recherchenergebnisse nach § 7 Abs. 2 GebrMG:
DE10 2006 006127 A1
DE 199 02 242 A1
DE 198 26 672 A1
DE 103 20 108 A1
DE20 2005 015078 U1
EP 15 14 714 A1

(74) Name und Wohnsitz des Vertreters:
Maikowski & Ninnemann, Pat.-Anw., 10707 Berlin

Die folgenden Angaben sind den vom Anmelder eingereichten Unterlagen entnommen

(54) Bezeichnung: Schottmechanismus für ein Kraftfahrzeug
(57) Hauptanspruch: Schottmechanismus für ein Kraftfahrzeug, mit
– einer Vorrichtung und
– einem verstellbaren Schottelement, das in einer ausgefahrenen Stellung einen Bereich im Kraftfahrzeug überdeckt und sich hierbei flächig im Kraftfahrzeug erstreckt, in einer eingefahrenen Stellung den Bereich des Kraftfahrzeugs freigibt und mit der Vorrichtung zum Überführen von der eingefahrenen Stellung in die ausgefahrene Stellung gekoppelt ist, dadurch gekennzeichnet, dass das Schottelement (2) eine wickelbare Rollobahn (21) aufweist, die in eingefahrener Stellung des Schottelements (2) auf eine Wickelwelle (23) aufgewickelt ist und zum Ausfahren des Schottelements (2) in die ausgefahrene Stellung durch die Vorrichtung (3, 3a, 3b) von der Wickelwelle (23) abwickelbar ist.



なお、「Original document」の画面では、本特許のファーストページが表示されているが、左上の矢印ボタンをクリックすることでページ送りを行うことができる。また「Load full document」ボタンをクリックすることで明細書全文を表示することができる。

<Searchable text> の表示例

DE 202007012387 U1

Anmeldeamt: DE
 Anmeldenummer: 202007012387
 Anmeldedatum: 31.08.2007
 Veröffentlichungsdatum: 05.02.2009
 Hauptklasse: B60J 7/22(2006.01.A)
 MCD-Hauptklasse: B60J 7/22(2006.01.A)
 CPC: B60J 7/223
 CPC: B60R 21/08
 ECLA: B60J 7/22 B
 ECLA: B60R 21/08
 Entgegenhaltung (PL): DE 000010320108 A1
 Entgegenhaltung (PL): DE 000019826672 A1
 Entgegenhaltung (PL): DE 000019902242 A1
 Entgegenhaltung (PL): DE 102006006127 A1
 Entgegenhaltung (PL): DE 202005015078 U1
 Entgegenhaltung (PL): DE 202006015078 U1
 Entgegenhaltung (PL): EP 000001514714 A1
 Anmelder: Brose Fahrzeugteile GmbH & Co. Kommanditgesellschaft, Hallstadt, 96103 Hallstadt, DE

[DE]Schottmechanismus für ein Kraftfahrzeug

Seite 1 -- ()

Seite 2 -- ()

[0001] Die Erfindung betrifft ein Schottmechanismus für ein Kraftfahrzeug nach dem Oberbegriff des Anspruchs 1.

[0002] Ein derartiger Schottmechanismus weist eine Verstellvorrichtung und ein verstellbares Schottelement auf, das in einer ausgefahrenen Stellung einen Bereich im Kraftfahrzeug überdeckt und sich hierbei flächig im Kraftfahrzeug erstreckt, in einer eingefahrenen Stellung den Bereich des Kraftfahrzeugs freigibt und mit der Verstellvorrichtung zum Überführen von der eingefahrenen Stellung in die ausgeführte Stellung gekoppelt ist.

[0003] Ein aus der **DE 20 2006 015 078 U1** bekannter Schottmechanismus mit einem Schottelement in Form eines **Windschottis** weist ein starres, flächig ausgebildetes Schottelement auf, das sich in Vertikal- und Querrichtung eines Fahrzeugs erstreckt und in vertikaler Richtung verschiebbar im Fahrzeug angeordnet ist. Das Schottelement ist in einer Ruhestellung vollständig in ein im Sitzbereich installiertes Modul eingefahren und kann aus dem Modul linear in vertikaler Richtung in eine so genannte Fahrtstellung ausgefahren werden.

[0004] Das aus der **DE 20 2006 015 078 U1** bekannte Schottelement dient zur Vermeidung oder zumindest Reduzierung von unerwünschten, während der Fahrt auftretenden Luftströmungen im Inneren eines Cabriolets. Das Schottelement ist dabei hinter den Vordersitzen oder hinter den Rücksitzen des Kraftfahrzeugs angeordnet und überdeckt in ausgefahrter Stellung flächig einen sich vertikal über die Kopfstützen hinaus erstreckenden Bereich. Durch die starre Ausbildung des verschiebbaren Schottelements ergibt sich jedoch ein erhöhter Bauraumbedarf, da das Schottelement in eingefahrenem Zustand in das im Bereich der Sitze angeordnete Modul zur Aufnahme des Schottelements versenkt werden muss.

[0005] Aufgabe der vorliegenden Erfindung ist es, ein Schottmechanismus mit einem verstellbaren Schottelement zur Verfügung zu stellen, dessen Bauraumbedarf insbesondere in eingefahrter Stellung reduziert ist.

<Patent family search> の表示例

Show result list configuration														
No.	☐ Selection	Publication number A	Application date	Publication date	IPC main class	IPC secondary / index classes	Reclassified IPC (MCD)	IPC search file	Inventor	Applicant/Owner	Title	Original document	Sequence listings	Searchable text
1	☐	DE202007012387U1	31.08.2007	05.02.2009	B60J 7/22		B60J 7/22	B60J 7/22 B B60R 5/04 B1 B60R 21/08 G05B 9/02 ES		Brose Fahrzeugteile GmbH & Co. Kommanditgesellschaft, Hallstadt, 96103 Hallstadt, DE	[DE] Schottmechanismus für ein Kraftfahrzeug			
2	☐	WO002009027535A1	01.09.2008	05.03.2009	B60J 7/22		B60J 7/22	B60J 7/22 B	KRUEGER HARALD, DE; LINDNER MICHAEL, DE; STENZEL MANFRED, DE	BROSE FAHRZEUGTEILE, DE; KRUEGER HARALD, DE; FÜR EIN KRAFTFAHRZEUG [EN] BULKHEAD MECHANISM FOR A MOTOR VEHICLE [FR] MÉCANISME DE TRAVERSÉE DE CLOISON POUR VÉHICULE AUTOMOBILE ...	[DE] SCHOTTMECHANISMUS FÜR EIN KRAFTFAHRZEUG			

これらの HIT 文献を 1 件ずつ確認していくと、以下のような公報を見出すことができる。



(19)
Bundesrepublik Deutschland
Deutsches Patent- und Markenamt

(10) DE 10 2006 034 445 B3 2007.10.18

(12)

Patentschrift

(21) Aktenzeichen: 10 2006 034 445.6

(22) Anmeldetag: 26.07.2006

(43) Offenlegungstag: –

(45) Veröffentlichungstag
der Patenterteilung: 18.10.2007

(51) Int. Cl.⁸: B60J 7/22 (2006.01)

Innerhalb von drei Monaten nach Veröffentlichung der Patenterteilung kann nach § 59 Patentgesetz gegen das Patent Einspruch erhoben werden. Der Einspruch ist schriftlich zu erklären und zu begründen. Innerhalb der Einspruchsfrist ist eine Einspruchsgebühr in Höhe von 200 Euro zu entrichten (§ 6 Patentkostengesetz in Verbindung mit der Anlage zu § 2 Abs. 2 Patentkostengesetz).

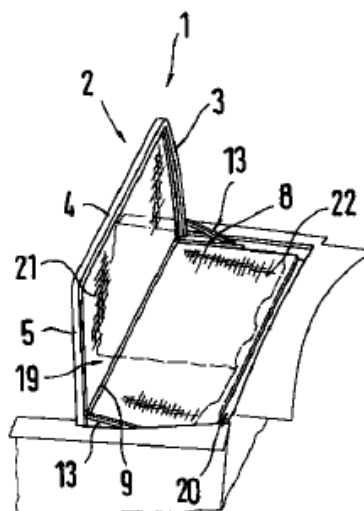
(73) Patentinhaber:
Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG, 70435 Stuttgart, DE

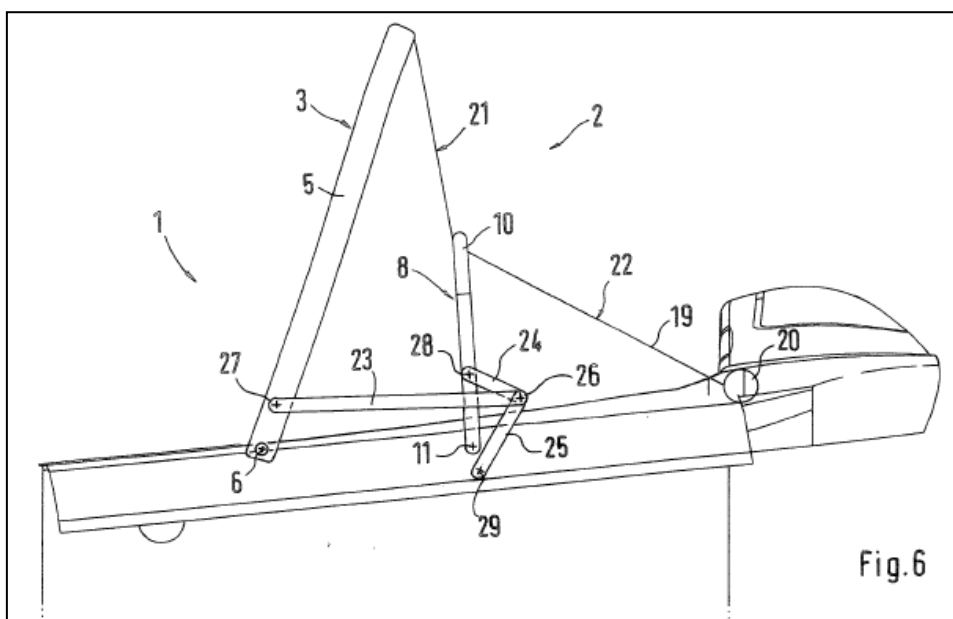
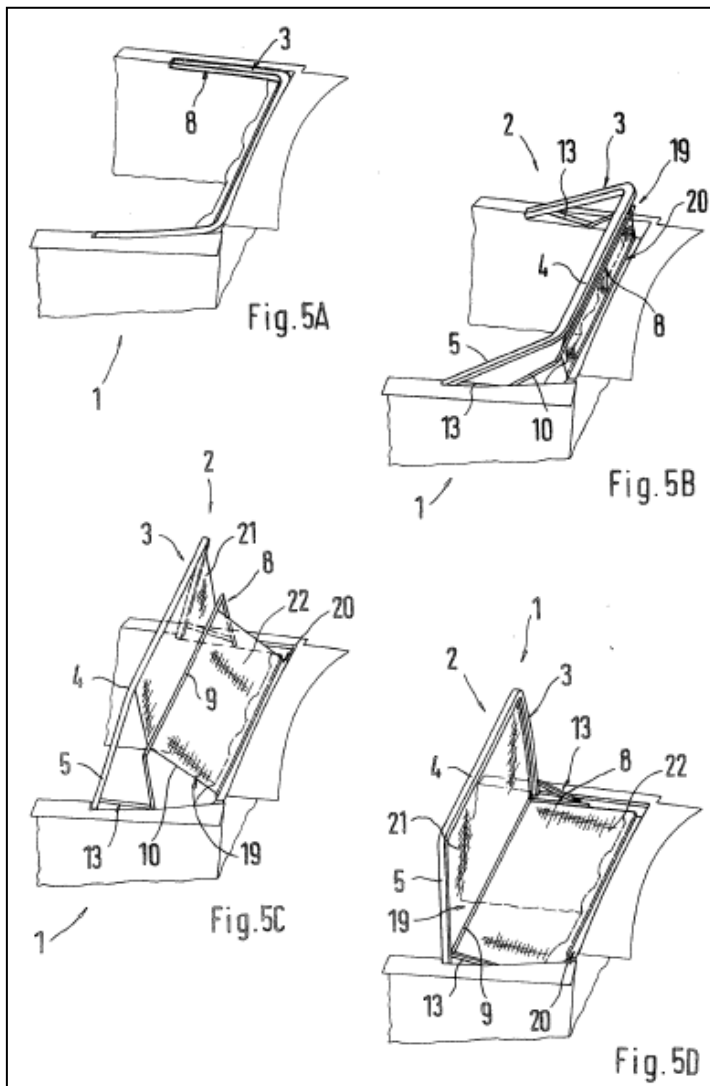
(56) Für die Beurteilung der Patentfähigkeit in Betracht
gezogene Druckschriften:
DE 197 25 217 C1

(72) Erfinder:
Hermann, Felix, 71229 Leonberg, DE; Beierl,
Dominik, 70825 Korntal-Münchingen, DE

(54) Bezeichnung: Windschott für ein Kraftfahrzeug und Kraftfahrzeug mit einem solchen Windschott

(57) Zusammenfassung: Die Erfindung betrifft ein Windschott (2) für ein Kraftfahrzeug (1). Das Windschott (2) enthält einen Aufspannbügel (3), der um eine in Querrichtung des Kraftfahrzeugs (1) verlaufende, ortsfeste Schwenkachse (7) schwenkbar gelagert ist. An dem Aufspannbügel (3) ist ein flexibles Flächengebilde (19; 42) befestigt, das um eine parallel zur Schwenkachse (7) des Aufspannbügels (3) verlaufende Rollachse (20; 41) auf- und abrollbar ist. Das Windschott enthält ferner einen mit dem Aufspannbügel (3) verbundenen Spiegel (8). Erfindungsgemäß ist der Spiegel (8) um eine in Querrichtung des Kraftfahrzeugs (1) verlaufende, ortsfeste Schwenkachse (12) schwenkbar gelagert, die in Längsrichtung des Kraftfahrzeugs (1) von der Schwenkachse (7) des Aufspannbügels (3) beabstandet ist. Der Aufspannbügel (3) ist des Weiteren über einen beweglichen Kopplungsmechanismus (13; 23-25) mit dem Spiegel (8) verbunden. Die vorliegende Erfindung betrifft weiter ein Kraftfahrzeug (1) mit einem solchen Windschott (2).





記載内容と図（特に Fig.5A～5D、Fig.6）などから下記の開示内容が把握できる。

＜開示内容＞

A: オープンカーの防風機構（1）

B: 防風機構のシート状部材（21, 22）は収納時にロール状に収納されている（20）（Fig.6）

C: 防風壁使用時には畳まれているフレームを起こして立てる（Fig.5A～5D）

この特許は開発技術コンセプトを包含する内容（上記開示内容のA、B、C）が記載されていることがわかった。つまり、開発技術コンセプトをそのまま実施した場合、この特許を侵害してしまう可能性がある。したがって、この特許の請求項の詳細な権利範囲を確認したり、現時点での生死を確認するなどの対応をとる必要がある。確認した結果、この特許の権利を侵害すると判断した場合には、仕様やコンセプトの変更などにより、この特許を回避することも選択肢の一つとなる。

◆まとめ

以上のように、自社の開発製品の構成要件（技術的特徴）を検索式に組み込み、HIT した公報の内容（特に請求項）を確認することで、開発製品に近い内容を特許請求している特許を把握することができる。

製品を販売する前に侵害防止調査を実施すれば、特許侵害で訴えられる事態を未然に防ぐことができる。

特許の権利は、特許請求の範囲（別の表現では請求項あるいは Claim）に記載されている内容であるため、侵害防止調査は、基本的には請求項を対象に判断する。しかしながら請求項は上位概念化された語や特殊な言い回しが用いられることも多い。そのため検索時の漏れを防ぐために、請求項に限定した KW 検索だけでなく、要約あるいは全文を対象とした KW 検索を実施することが望ましい。

◆検索するときは、請求項以外も対象にする（要約あるいは全文も対象とする）

◆査読するときは、請求項を対象にする

Point

検索時の漏れを防ぐために、請求項に加え要約なども検索対象とすることが望ましい。

侵害の可能性については請求項の内容を検討する必要があるため、内容の近い特許が見つかった場合には、必ず請求項を確認する。

DEPATISnet にはドイツ語の全文情報が収録されているなど収録情報量も多く、ドイツ特許を検索するツールとして最も高性能である。ただし、ドイツ語の KW を把握しておく必要がある。